

チーム名	Saito-zemi	大学名・学部	東京都市大学 都市生活学部 都市生活学科	福島復興ステージ
プラン名称	「ゆず」れない場所 ～みんなが柚子れて、みんなに譲れない場所～			
リーダー名	井上皓太	メンバー名	末光ちひろ、杉本侑加、高橋心優、瀧島健太、中田千晴、福泉雄大、堀内登生	
指導教職員名	斉藤圭			

01. 檜葉町の選定理由

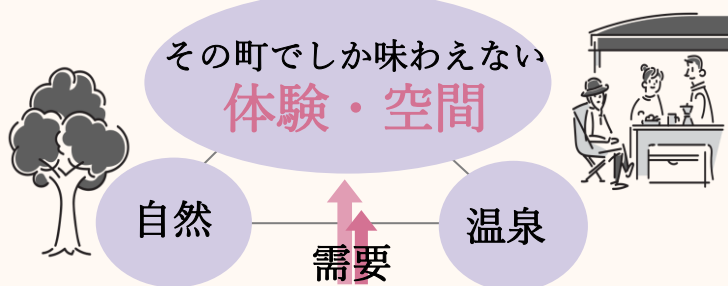
魅力資源が豊富！
でも
魅力を発信できていない



02. 提案プランにおける問題認識

- ・町に人が戻ってこない
- ・若者需要が少ない
- ・魅力資源を最大限生かし切れていない

03. ソーシャルニーズ



04. ターゲット

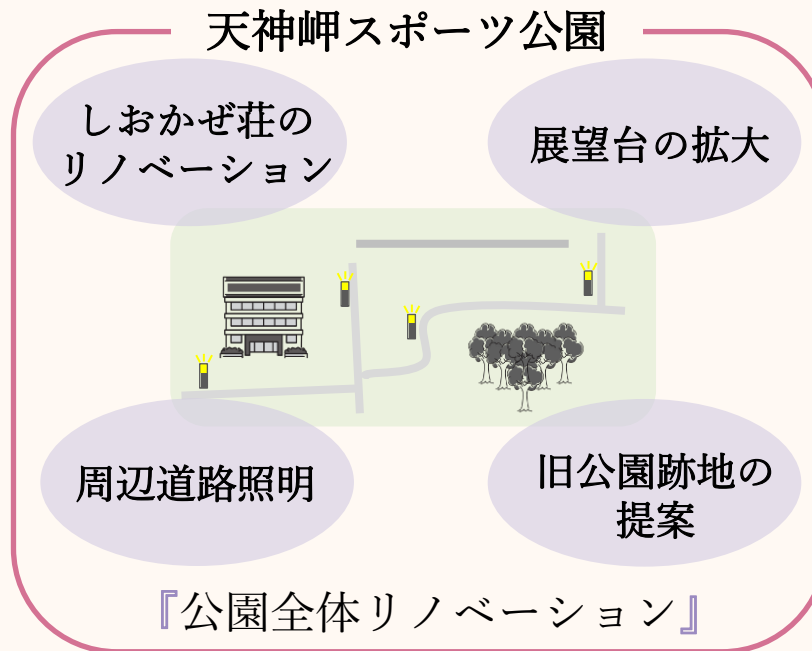
大学生 (18～25歳)

- ・新規顧客
- ・SNSでの宣伝



05. プラン概要

ここで**魅**せる檜葉の**魅力**
～自然で安らぎと癒しのひとときを～



06. 問題の解決策

公園全体リノベーションで
魅力資源の底上げを図る

「あるこう会」の活用

07. 提案プランの実現計画

檜葉町役場と天神岬スポーツ公園

08. 提案プランの新規性

若者ニーズ×「檜葉町」の抱える問題

- ×
- ①大学生の**需要**を第一に考えたまちづくり
- ②実現可能性を考慮した運営



09. 実現した際の効果

- ① **しおかぜ荘のリノベ**
 - ・魅力資源の認知度の向上
 - ・温泉の価値の向上
- ② **展望の拡大**
 - ・「ならでは」の体験創出
 - ・利用用途の幅を拡大
- ③ **周辺堂を照明**
 - ・新たな公園体験・キャンプ体験
- ④ **旧公園跡地の提案**
 - ・新たな人流・賑わいの創出
 - ・新たな魅力資源
 - ・自然×特産に関わる機会の創出

10. 経済効果

天神岬スポーツ公園
(しおかぜ荘+キャンプ)

1.37倍増

年間 8060万円 ⇒ **1億1,115.7万円**